

うつのみや



社協だより

令和4年7月1日 発行

編集発行 185号

社会福祉法人
宇都宮市社会福祉協議会
宇都宮市中央1丁目1番15号
宇都宮市総合福祉センター内
電話 028-636-1215(代)
FAX 028-638-9856
http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp

宇都宮市社会福祉協議会

検索

令和
4年度

赤十字活動は皆さまに支えられています！
日本赤十字社「活動資金」にご協力をお願いします。

日本赤十字社では、国内外で災害の救護、医療・血液事業、赤十字ボランティアなどさまざまな人道的活動が行われています。そのような事業や活動は、財政面で支援する「協力会員／会員」の皆さまからの「会費」と、広く皆さまからお寄せいただく「寄附金」を合わせた、「活動資金(社資)」によって支えられています。赤十字の趣旨・事業活動をご理解いただき、ご支援ご協力をお願いします。

※ 日赤社資は、皆さまの意思に基づくもの(任意)であり、強制するものではありません。

日本赤十字社の活動紹介



▲大規模災害救護訓練(宇都宮市)



▲救急法などの講習の実施



救いを託されている。+



▲ウクライナ人道危機支援(食料等配布)



▲赤十字病院における感染症対応

詳しくは、日本赤十字社ホームページをご覧ください。

+日本赤十字社
<https://www.jrc.or.jp/>

+日本赤十字社栃木県支部
<https://www.jrc.or.jp/chapter/tochigi/>
電話 622-4327



令和3年度は、**42,331,606 円**の
ご協力をいただきました。ありがとうございました。

※8ページに、令和4年度日赤栃木県支部の予算概要を掲載しております。

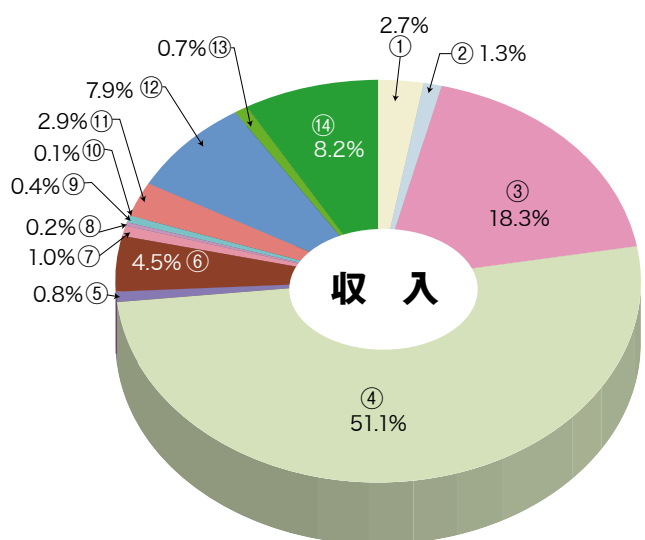
“うつのみや社協だより”は、**回覧**です。よろしくお願い申し上げます。



宇都宮市社協HP

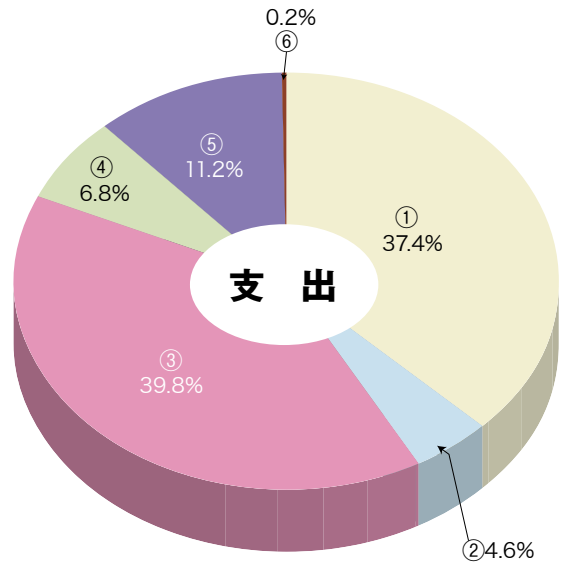
令和3年度 宇都宮市社会福祉協議会 決算報告

収入 1,254,071千円



科 目	金額(千円)
① 会費収入	34,159
② 寄付金収入	16,442
③ 補助金収入	229,268
④ 受託金収入	640,836
⑤ 事業収入	10,343
⑥ 介護保険事業収入	56,882
⑦ 障害福祉サービス等事業収入	12,260
⑧ 受取利息配当金収入	2,429
⑨ その他の収入	4,524
⑩ 施設整備等収入	30
⑪ 基金積立資産取崩収入	36,782
⑫ 繰入金収入	97,932
⑬ その他の活動収入	8,959
⑭ 前年度繰越金	103,225

支出 1,122,582 千円



科 目	金額(千円)
① 地域福祉事業 法人運営、福祉活動推進事業、ボランティアセンター事業、総合相談センター事業、権利擁護・成年後見センター事業、がんなん基金事業、善意銀行事業、共同募金配分金事業	420,063
② 福祉資金貸付事業 生活福祉資金・社会福祉資金	51,749
③ 指定管理事業 老人福祉センター(5施設)、地域活動支援センター(2施設)、障がい者福祉センター、総合福祉センター(2施設)	446,190
④ 介護保険等事業 訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業、相談支援事業	76,324
⑤ 受託事業 地域包括支援センター(2施設)、日中一時支援事業、生活困窮者自立相談支援事業	125,495
⑥ 在宅福祉サービス事業 ファミリーケアサービス事業	2,761

令和
3年度

宇都宮市社会福祉協議会 事業報告

1. 福祉のこころをはぐくむ人づくり

(1) バリアフリーやノーマライゼーションへの理解を深める福祉共育の支援

- ① 出前福祉共育講座の充実(延26回 / 延950人)
- ② 地区福祉まつり支援の充実
- ③ 宇都宮市民福祉の祭典支援の充実
※ 絵画展・書道展の入賞作品をホームページに掲載および福祉功労者等の表彰を実施
- ④ やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会支援の充実(構成団体へのアンケート調査実施)

(2) 気軽に参加・参画できる募金活動やボランティア活動の充実

- ① 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動
ア. 赤い羽根共同募金運動 32,676,152円
イ. 歳末たすけあい募金運動 18,817,698円
ウ. 歳末たすけあい事業配分委員会の開催
- ② ボランティアセンター機能の充実
ア. ボランティアの相談・登録・調整の充実(各種相談・問い合わせ 延6,274件)(団体登録359団体 / 11,626人)(個人登録60人)
イ. ボランティア団体への活動支援の推進
- ③ ボランティア養成の充実(各種講座の実施)

④ 善意銀行事業の推進

金銭・物品の預託、払出しの実施

⑤ 宇都宮市高齢者等地域活動支援[※]イ事業の推進
(認定団体506団体 / 対象者数12,700人)

(3) 災害ボランティア活動の実施

- ① 災害時の連携体制の構築に向けた取組み(研修延期)
- ② 大規模災害に備えた危機管理体制の強化
- ③ 宇都宮市総合防災訓練への参加(中止)



(4) 幅広い世代が地域で活躍できる機会づくり

- ① ひとり暮らし高齢者ふれあい会食事業の充実
- ② 食中毒・食品衛生講習会の開催
※ 食中毒・食費衛生に関する資料を送付
- ③ ふれあい・いきいきサロン事業の推進
(39地区306箇所助成)
- ④ ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催
※ サロン運営に係る資料送付
※ 「活動事例パンフレット」送付
- ⑤ 男性高齢者調理講習会事業への支援
(各地区合計11回 / 延144人参加)

2. 安心して暮らせる福祉の基盤づくり

(1) 地域福祉・ボランティアなどに関する情報発信の強化

- ① 広報誌「社協だより」の発行(年4回 / 各21,000部)
- ② ホームページの充実(月平均約5,500件閲覧)
- ③ 福祉に関する情報発信機能の充実
- ④ 地区社協広報誌の発行助成

(2) 生活・福祉に関する相談支援体制の充実

- ① 日常生活自立支援事業「あすてらす事業」の実施
(契約者96人 / 相談件数 延2,242件)
- ② 法人後見事業の実施(受任件数7件 / 相談件数97件)

③ 総合相談センター(心配ごと・悩みごと相談センター)事業の充実(開設回数 延241回 / 相談件数 延705件)

④ 生活困窮者自立相談支援事業の実施
(新規相談2,312件 / 計画作成563件 / 支援回数10,985件)⑤ 地域包括支援センター事業の充実
地域包括支援センター御本丸・上河内地域包括支援センター

3. とともに支えあう地域社会づくり

(1) 身近な地域の中での住民相互の支えあい助けあい活動の充実

- ① 地区社会福祉協議会支援の充実
- ② 地区社会福祉協議会会長研修会の開催
- ③ 福祉協力員制度の推進(39地区2,516人)
- ④ ブロック別福祉協力員表彰式・委嘱状交付式の開催
- ⑤ 地域共生社会推進事業への支援
- ⑥ 安心・安全情報キット配付事業の推進
(累計39地区 / 24,475本)



地区社会福祉協議会会長研修会

- ⑦ファミリーケアサービス事業の充実
 - ⑧地域の子どもたちへの地域福祉事業の検討
 - ⑨老人クラブ支援の充実(281クラブ/会員 15,285人)
 - ⑩敬老会開催の支援
 - ⑪援護事業の実施
 - ⑫社会福祉資金貸付事業(債権管理のみ)
- (2)身近な地域の中での多様な居場所づくり
- ①地域の福祉施設などを活用した市民の交流の促進

- (3)将来を見据えた地域における福祉の基盤づくりの支援
 - ①第4次宇都宮市地域福祉活動計画の推進
 - ②第4次宇都宮市地域福祉活動計画の効果的な推進に向けた「検討委員会」「作業部会」の開催
 - ③地域福祉事業運営委員会の開催
 - ④地区社会福祉協議会支援の充実
 - ※地区担当職員6人配置
 - ⑤福祉のまちづくり計画(小地域福祉活動計画)の策定及び推進の支援

4. 在宅福祉サービス事業の推進

- (1)様々なニーズに応じたサービスの提供
 - ①福祉機器(車いすなど)貸出事業の推進 (延323件)
 - ②福祉理美容出張費補助サービス事業の推進 (申請者174人 / 補助券発行枚数 816枚)
 - ③ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業の推進 (利用者 延4,008人 / 配達本数 延46,734本)
 - ④福祉機器・介護用品展示室の開設

5. 組織体制の強化

- (1)会務の運営
 - 理事会・監事会・評議員会等の開催
- (2)苦情解決体制
 - 第三者委員会の開催
- (3)地区社会福祉協議会との連携強化
 - ①地区社会福祉協議会会長会議の開催
 - ②ブロック別地区社会福祉協議会会長会議の開催(書面)
- (4)職員育成
 - 職員研修の実施(コミュニケーション研修)

6. 自主財源の確保

- (1)社会福祉協議会会員制度の充実
 - (普通会員108,673)(特別会員 115)
 - (賛助会員 212)(団体会員 82)
- (2)ぎんなん基金事業の充実
 - ①ぎんなん基金の運用(寄附804件/2,115,197円)
 - ②ぎんなん基金運営委員会の開催

7. 介護保険事業などの推進

- (1)訪問介護事業所の運営
- (2)居宅介護支援事業所の運営
- (3)通所介護事業所の運営
- (4)障がい福祉サービスの運営

- (5)特定相談支援事業所・障害児相談支援事業所の運営

8. 指定管理施設の管理・経営

- (1)総合福祉センターの管理・経営(2施設)
 - 宇都宮市総合福祉センター・河内総合福祉センター
- (2)老人福祉センターの管理・経営(5施設)
 - ことぶき会館・ふれあい荘・やすらぎ荘・すこやか荘・上河内老人福祉センター
- (3)地域活動支援センターの管理・経営(3施設)
 - 雀の宮作業所・若草作業所・障がい者福祉センター
- (4)指定管理施設の管理・経営の充実
 - ①事業経営委員会の開催

9. 受託事業の実施

- (1)宇都宮市からの受託事業
 - ①日中一時支援事業の実施(利用者 延2,342人)
 - あっとほーむ・すずめ・あっとほーむ・うだい
 - あっとほーむ・かわち・河内地域活動支援事業所
 - ②各種奉仕員養成講座の実施(手話・点訳・音訳)

- ③宇都宮市意思疎通支援事業(要約筆記者派遣事業)の実施 (派遣33件/活動者 延65人)
- ④宇都宮市高齢者等地域活動支援ポイント事業の実施
- ⑤生活困窮者自立相談支援事業の実施
- ⑥地域包括支援センター事業の充実
- ⑦移動支援事業の実施
- (2)栃木県社会福祉協議会からの受託事業
 - ①生活福祉資金等貸付事業の実施
 - ※新型コロナ特例貸付(緊急小口 1,630件)
 - (総合支援 4,272件)
 - ②日常生活自立支援事業「あすてらす事業」の実施

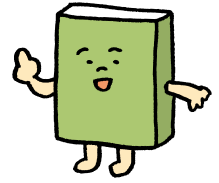


ボラセン
情報コーナー



ボランティアセンターで行っている事業をご紹介します

出前福祉共育講座



ボランティアセンターでは、障がいのある方々や地域のボランティアの方々の協力のもと、「学校」「地域」「企業」などすべての市民を対象に出前福祉共育講座を実施しています。
この講座は、障がいのある方の「できないこと、困っていること」に目を向けるのではなく、実際に福祉の体験をしながら「障がいがあっても、自分でできることがたくさんある」「支援が必要な時と、そうでない時がある」といったことに参加者自身が気づき、理解することを目的に行っています。
福祉について考え、理解を深める機会として、ぜひご利用ください。

お願い

- ※実施希望日の2ヶ月以上前を目安に計画してください。
- ※新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止対策の徹底をお願いします。
- 広い会場にて実施し3密を避け、換気を行う。
- 手指消毒の準備、マスクの着用、使用機材の消毒 など



講座メニュー

- 「視覚」障がいを学ぼう
 - ・アイマスク体験
 - ・点字体験
 - ・盲導犬体験
- 「聴覚」障がいを学ぼう
 - ・手話体験
 - ボランティアってどんな活動？
 - ・ボランティア講話
- 「身体」障がいを学ぼう
 - ・車いす介助体験



※ご利用の手引きや申請書類については、ボラセンHPの [ボラセンの事業](#) → [出前福祉共育講座](#) にてご確認ください。



▲点訳体験の様子



▲手話体験の様子



▲車いす体験の様子

善意銀行

令和4年3月～4月

ご協力ありがとうございました。
皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。

使用済み切手やプルタブ等による益金は、宇都宮市内の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援に活用させていただきます。

寄附順・敬称略

預託者名	預託品等	預託者名	預託品等
福祉劇団やすらぎ 代表 長島 丞生	使用済切手	栃木県日韓女性親善協会	90,945 円
東京通信(株)	使用済切手	栃木県中部地区連絡会郵便局	使用済切手
カルビー(株)新宇都宮工場	使用済切手	三信電工(株)	プルタブ・使用済切手
(株)足利銀行	プルタブ・使用済切手	松原 留美子	使用済切手
(公社)宇都宮市シルバー人材センター女性部会	雑巾	台岡本一区自治会	プルタブ
王子工営関東(株)	使用済切手	(有)鈴木燃料店	プルタブ
石網 正(2回)	プルタブ	(株)田中工業	120,000 円
宇都宮市ロータリークラブ	3,000,000 円	山口 武	プルタブ・使用済切手
宇都宮ビジネスパーク協同組合	1,000,000 円	匿名	2,000 円
音訳ボランティア「ひびき」	使用済切手	高橋 康平	5,000 円
日野 綾乃	プルタブ・使用済切手	星野 庄三郎	5,000 円
(株)日本栄養給食協会	使用済切手	相田 完児	5,000 円
飯塚 真玄	10,000,000 円	相田 道子	5,000 円
うつのみや市商工会女性部	プルタブ、使用済切手	加藤 千代子	プルタブ

【お問い合わせ】 ボランティアセンター（総合福祉センター8階）電話 636-1285 FAX 634-2870
ホームページもご覧ください。 [宇都宮市社協ボラセン](#) [検索](#)

分かりやすいパンフレットを作成しました



コロナ禍でもつながりを絶やさない

地域活動を応援します

ふれあい・いきいきサロン活動事例



新型コロナウイルス感染症拡大により、今までと同じ活動ができない状況が続く中、感染状況を見ながら活動しているサロンの紹介など、情報満載です。

もっと知りたい!「福祉協力員」



「うつのみや社協だより」バックナンバーから、各地区の福祉協力員さんをご紹介! また、活動事例について、わかりやすく4コマ漫画で掲載いたしました。

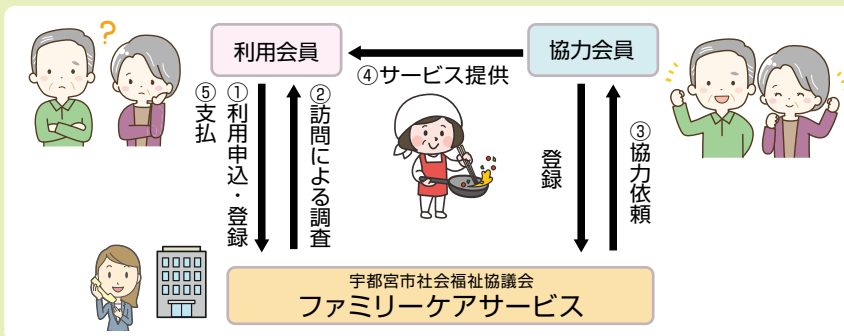
地区の集まりなどで、パンフレットを活用される場合は送付いたします。
宇都宮市社会福祉協議会 地域福祉課までお問い合わせください。

ご利用ください
社協の福祉サービス

ファミリーケアサービス

日常生活を営む上で支障があるお困りの方で、家事援助などのサービスを希望する「利用会員」と心身ともに健康で社会福祉事業をよく理解し、熱意をもってサービスを提供する「協力会員」で構成される会員制の有償ホームヘルプサービスです。

- 利用対象者 宇都宮市在住の家事援助を必要としている高齢の方、障がいがある方、ひとり親家庭、病気等の方、妊産婦（おおむね産前6週、産後8週までの方）
- サービス内容 食事の準備や後片付け、衣類などの洗濯、居室等の清掃、生活必需品の買い物など
※ 乳幼児のお世話は対象外になります。
- 利用日時 月～金曜日（午前9時～午後5時）
※ 土・日、国民の祝日、年末年始はお休みとなります。
- 入会金 会員制のため入会金が必要です。（利用会員 3,000円 協力会員 1,000円）
- 利用料金 1時間につき860円と交通費実費分を口座引き落としにて支払っていただきます。）



協力会員募集

市内にお住まいで、福祉に理解のある方。ホームヘルパーなどの資格は不問です。入会（登録）前に、研修会を受講していただけます。入会（登録）後、活動時間に応じて、活動費が支払われます。皆さまのご協力をお願い申し上げます。ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】福祉サービス課（総合福祉センター6階）電話 636-1215 F A X 610-6605

おおいちょう宇都宮

(宇都宮市老人クラブ連合会)

「おおいちょう宇都宮」は、地域を基礎とする高齢者の自主的な組織として、仲間づくりを通して生きがいづくりと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、その組織や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めています。

各地区連絡協議会並びに各単位クラブにおいて、自主性・地域性・共同性をもち、総合的な活動、多様な活動形態、各世代、男女が共同する民主的な運営をしています。

活動の様子(一例)



サークル活動発表会



絵手紙教室



おおいちょう宇都宮
(宇都宮市老人クラブ連合会)
〒320-0806
宇都宮市中央1-1-15
宇都宮市総合福祉センター内
連絡先 028(634)4950

入会を希望される方、お問い合わせの方は上記までご連絡ください。

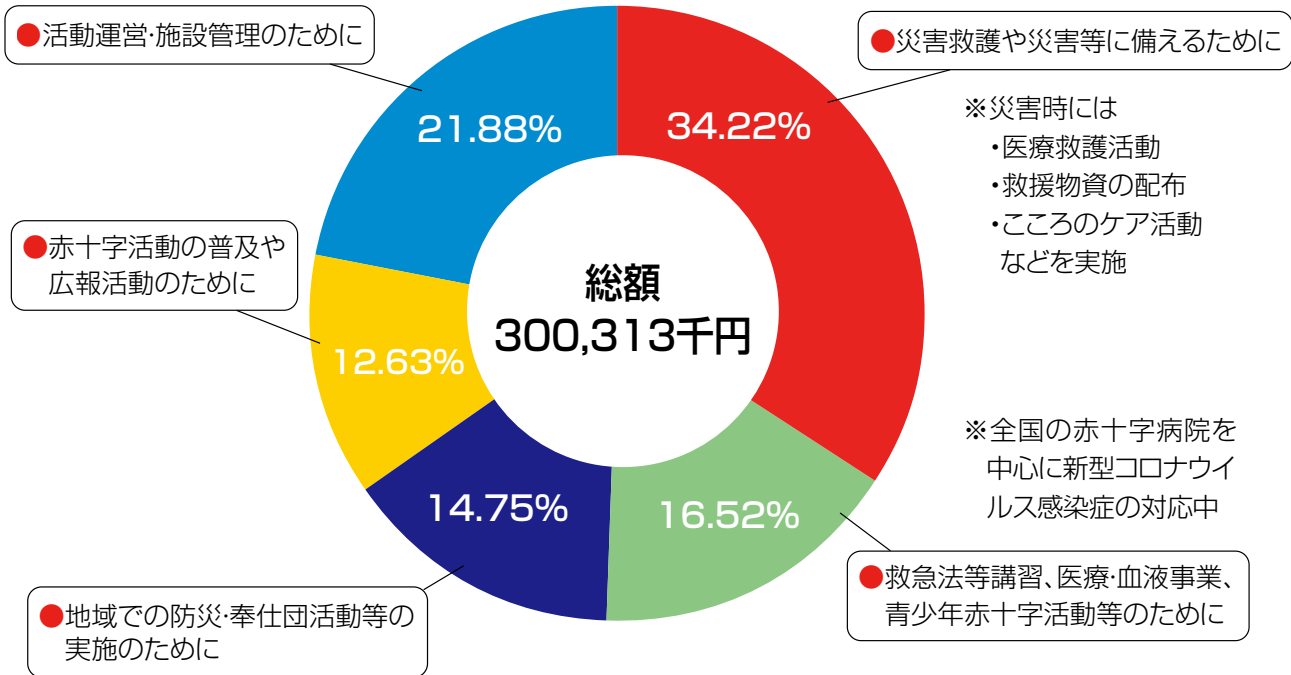
日本赤十字社 栃木県支部の令和4年度予算概要

日本赤十字社栃木県支部は、「人道」を理念に災害救護、国際救援・開発協力、救急法等講習会の普及、ボランティア活動の推進、青少年赤十字活動、国際人道法の普及など、さまざまな活動を行っています。これらの活動は、皆さまからお寄せいただいた活動資金や寄付を財源としています。

また、県内には芳賀・那須・足利赤十字病院、栃木県赤十字血液センターがあり、同じく「人道」を理念に医療事業、血液事業を行っています。

更に、栃木県内全ての地域の人々に赤十字の活動が届くよう、県内各市町には、赤十字事業の推進を担う事務局（地区・分区）が設置されています。

赤十字ボランティアをはじめとする多くの方々によって栃木県支部の活動は支えられています。



ウクライナ人道危機救援金

ウクライナでの人道危機への支援のため、日赤宇都宮市地区では救援金を受け付けています。

累計金額 **298,000円** (令和4年3月2日～4月30日)

- 受付期間：令和4年3月2日(水)～9月30日(金)
 - 募金箱設置場所：市総合福祉センター、河内総合福祉センター、老人福祉センターことぶき会館・ふれあい荘・やすらぎ荘・すこやか荘、上河内老人福祉センター
- 引き続き、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

ぎんなん基金

令和4年3月～5月9日

ご協力ありがとうございました。

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。

寄附順・敬称略

寄附者(団体)	金額(円)	寄附者(団体)	金額(円)
匿名	300,000	(有)匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	10,000
黄ぶな愉快プロジェクト	20,000	関東西濃運輸労働組合宇都宮支部	130,000
匿名	3,098	匿名	8,074
総合福祉センター お客様一同	2,159	かましん戸祭店 お客様一同	11,796

令和3年度の寄附総額
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

累計 2,115,197円

【お問い合わせ】総務企画課(総合福祉センター1階) 電話636-1215 FAX638-9856